

◆施策の柱と基本施策

1 札幌のブランド化と積極的な情報発信 I

[施策]
 ・札幌のイメージ戦略
 札幌の魅力資源のレベルアップを図り、情報発信することで、札幌のブランド化につなげる。
 ・積極的なシティ PR
 ホームページでの海外向け情報を充実するとともに、海外拠点や海外ネットワークや国際会議を活用したシティ PR を行う。
 ★札幌ライフを基礎とした集客交流

2 札幌の魅力資源の活用による国際観光・経済の活性化 I

[施策]
 ・アジアを代表する観光都市を目指す取組み
 有望市場からの誘致を強化するとともに、おもてなしと受入体制を整備する。
 ・グローバル化に対応する経済促進
 国際戦略特区等の制度活用を進めるとともに、海外からの企業誘致や海外への札幌企業の販路拡大を支援する。
 ・国際人材の誘致と活用
 市内大学と連携して留学生の受入を積極的に進め、札幌での就職支援を行うとともに、企業での国際人材の活用を支援する。
 ★札幌ライフを基礎とした集客交流

3 国際都市にふさわしい創造的な都市空間づくり I

[施策]
 ・国際都市としての基盤整備
 海外航空路線誘致や国際競争力の高い都心まちづくりなどにより、国際都市にふさわしいインフラ整備を行う。
 ・持続可能な未来を支える都市づくり
 海外先進施策の調査研究を進め、札幌での施策展開に活用する。
 ・創造都市の空間づくり
 世界水準の芸術・文化・スポーツを楽しむ機会を充実させ、身近にアートに触れられる都市空間づくりを行い、市民の創造的な活動を促す。

4 多文化共生都市を目指したまちづくり II

[施策]
 ・多言語による情報提供の促進
 生活に必要な情報の多言語による情報提供を促進し、多言語による広報を充実する。
 ・外国人市民の生活支援
 生活相談窓口の設置や、教育・学習支援など、生活上の支援を行う。
 ・外国人市民のまちづくりへの参加促進
 外国人市民の意見集約を行うとともに、外国人市民と日本人市民がともにまちづくりに参加する機会を増やし、相互理解と多様かつ創造的なまちづくりを促進する。
 ★外国人のための安全・安心なまちづくり

5 グローバル時代の札幌を支える国際感覚豊かな人材の育成と活用 II

[施策]
 ・異文化に親しみ寛容性を育む機会の充実
 外国人市民が参加する地域での交流イベントを増加するとともに、内容を充実し、異文化理解を進め寛容性を育む。
 ・世界と札幌を結ぶ人材の育成と活用
 海外経験がある人材や外国人市民とのネットワークを構築し、札幌の魅力を世界に発信するとともに、世界での経験を札幌のまちづくりに活かす取組みに繋げる。
 ・市民活動の支援
 札幌で国際的な活動を展開する市民や市民団体との情報共有や連携を行い、市民活動を支援する。
 ★次世代を担う国際人材育成

6 札幌の技術を活用した国際協力 III

[施策]
 ・国際協力・技術協力を通じた貢献
 JICA 研修員の受け入れや、都市間での技術協力などにより、札幌の技術による世界貢献を行う。
 ・平和都市・環境都市としての世界への情報発信
 平和や人権、環境問題などについての取組みを世界へ情報発信する。
 ・市民レベルでの国際協力の支援
 市民や市民団体の国際協力の活動について広く周知し、関連する情報収集や情報提供を行うことで市民活動の展開を支援する。

◆重点戦略分野～今後 10 年間に集中的に実施する重点戦略分野

★札幌ライフを基礎とした集客交流
 札幌ライフ：四季折々の自然や美味しい空気・水、新鮮な食と、芸術・文化・スポーツなど都市ならではの活動を同時に楽しめる札幌の暮らし。

“札幌ライフ”の発信
 国内では魅力度ランキングで1位、市民の97%が「好き」と答える札幌の魅力を高め、それらを「札幌ライフ」として総合的に情報発信する。

長期滞在につながる交流促進
 海外からの観光客に対して、札幌市民の暮らしを共有できる奥行きのある交流を進めてリピーターを増やし、さらには一過性の観光に留まらない二地域居住などの長期滞在の推進に繋げる。

[施策]
 ・“札幌ライフ”の情報発信
 魅力的な札幌市民の生活を海外へ広く PR する。
 ・国際的な芸術・文化・スポーツイベントの開催
 PMF や国際芸術展などの芸術・文化・スポーツの国際的イベントを通じて海外と札幌をつなぐ。
 ・食や自然環境などの資源のレベルアップ
 フード特区やコンテンツ特区の制度活用や、産業集積を図る。

[施策]
 ・受入体制などの環境整備
 おもてなしと滞在型観光の受入体制をレベルアップする。
 ・“札幌ライフ”を共有するパートナー育成
 メールマガジンなど個人へ届く札幌の魅力発信を行う。
 ・芸術・文化・スポーツを活用した観光の促進
 海外からの観光客が市民とともに楽しめる芸術・文化・スポーツ体験を充実させる。

★次世代を担う国際人材育成

次世代を担う子どもたちが、多様な文化とふれあい、日常生活の中で国際意識を醸成するため、国際交流の機会の充実を図り、札幌の魅力を発信できる人材や、将来の札幌のさまざまな分野で活躍できる人材の育成を目指す。

[施策]
 ・小中学生の国際理解の促進
 小学校や中学校での国際理解教育をさらに充実する。
 ・高校・大学での国際人材の育成
 高校や大学で、直接外国に触れる機会を提供し、国際感覚豊かな人材育成を進める。

★外国人のための安全・安心なまちづくり

札幌で生活する多くの外国人市民や、観光等で札幌を訪れた外国人が安心して活動できるよう、多言語による情報提供や相談窓口の充実、災害時における支援体制の充実など、支援の基盤整備を進める。

[施策]
 ・外国人市民及び外国人観光客への多言語情報提供
 非常時の効果的な広報のため、生活相談窓口の設置や、多言語による情報提供をさらに充実させる。
 ・防災の取組み
 防災訓練などを通じて防災知識を広めるとともに、災害時に活用できるツールを充実する。
 ・地域での交流促進
 緊急時に重要な地域での顔の見える関係構築を目指した交流を促進する。